

県議会議員と 各委員会

5月15日に臨時会が開催され、正副議長が選任されるとともに、議会の内部機関である議会運営委員会、常任委員会と特別委員会の構成のほか、監査委員が決まりました。

議員定数
55人

【取り扱う事項】

議会運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 議会の運営に関する事項 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 議長の諮問に関する事項 	遠藤康洋(委員長) / 江本公一(副委員長) 小野泰弘 / 渡辺英気 / 小田圭一 蓮岡靖之 / 波多洋治 / 神宝謙一 高原俊彦 / 中川雅子 / 増川英一
決算特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> 前年度一般会計、特別会計及び企業会計の決算状況に関する調査 事業成果に関する調査 	吉田徹(委員長) / 天野英雄(副委員長) 蓮岡靖之 / 神宝謙一 / 小倉弘行 山本雅彦 / 福田司 / 柳田哲 笹井茂智 / 森脇久紀
総合計画・行財政改革特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> 第3次晴れの国おかやま生き生きプランに関する調査 第2期おかやま創生総合戦略に関する調査 情報発信に関する調査 行財政改革・地方分権推進・広域行政に関する調査 	山本紘司(委員長) / 井出妙子(副委員長) 千田博通 / 渡辺英気 / 小林義明 大橋和明 / 松島幸一 / 正木美恵 高原俊彦 / 渡邊直子 / 佐古一太
地域振興特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> 地域経済活性化に関する調査 (1)企業誘致・金融・人材確保対策に関する調査 (2)農林水産業に関する調査 (3)中山間地域の振興に関する調査 (4)観光振興等に関する調査 	渡辺知典(委員長) 小原なおみ(副委員長) 小野泰弘 / 内山登 / 太田正孝 市村仁 / 木口京子 / 中川雅子 増川英一 / 氏平三穂子
防災・環境対策・スポーツ振興特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> 災害復旧・復興に関する調査 防災計画等に関する調査 環境対策に関する調査 (1)地球温暖化対策 (2)循環型社会形成推進対策 (3)児島湖の環境保全対策 スポーツ・武道の振興に関する調査 全国植樹祭に関する調査 	小倉博(委員長) 坂本亮平(副委員長) 小田圭一 / 波多洋治 / 加藤浩久 上田勝義 / 鳥井良輔 / 鈴木一史 角屋忍 / 蜂谷弘美
教育再生・子ども応援特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上・グローバル人材育成に関する調査 青少年の健全育成に関する調査 子育て支援・家庭環境対策に関する調査 	河野慶治(委員長) / 乙倉賢一(副委員長) 小田春人 / 遠藤康洋 / 江本公一 清水薫 / 大塚愛 / 秋山正浩 荒島俊造 / 須増伸子
監査委員		福島恭子 / 高橋徹

総務委員会



- 総合政策局の所管に属する事項
- 総務部の所管に属する事項
- 県民生活部の所管に属する事項
- 出納局の所管に属する事項
- 企業局の所管に属する事項
- 選挙管理委員会の所管に属する事項
- 人事委員会の所管に属する事項
- 監査委員の所管に属する事項
- 他の常任委員会の所管に属さない事項

環境文化保健子ども福祉委員会



- 環境文化部の所管に属する事項
- 保健医療部の所管に属する事項
- 子ども福祉部の所管に属する事項

代表質問から

2月定例会

県議会を振り返る

2月定例会は、2月22日から会期27日間で開かれ、諸議案の審議を終えて3月19日に閉会しました。
この議会で知事から提出された議案は計125件、議会提出の発議案は「岡山県議会会議規則の一部を改正する規則案」など2件で、いずれも可決または同意されました。
2月27日には代表質問が行われ、内山登議員(自由民主党)、鳥井良輔議員(民主・県民クラブ)、吉田徹議員(公明党)の3名の議員が県政の諸課題について会派を代表して質問を行ったほか、2月29日と、3月5日から8日までの計5日間にわたり18名の議員が一般質問を行いました。

美作岡山道路について



内山 登 議員
【自由民主党】

Q 国縦貫自動車道と山陽自動車道を県東部で結ぶ地域高規格道路で、全線が開通すれば、沿線地域の活性化や物流ネットワークとしての機能など、県全体への大きな効果が期待できる。効果を最大限に発揮するためにも、一日も早い全線開通が望まれる。事業の進捗を加速すべきだが、進捗状況と全線開通に向けた決意を伺いたい。

A 現在、湯郷温泉インターチェンジ(以下、I-C)から英田I-C間について、用地買収を概ね完了し橋梁工事等を推進しており、英田I-Cから吉井I-C間についても、用地買収を進めるとともに一部工事に着手したところである。今後とも、予算の確保を固く強く働きかけるとともに、関係市町と連携し、早期の全線開通に向け全力で整備を推進してまいりたい。
(知事答弁)

災害時の空路活用について



鳥井 良輔 議員
【民主・県民クラブ】

Q 能登半島地震を経験した国においても、災害時の空路活用の重要性が認識されている。本県も、物資搬送等に関し、民間ヘリコプターを活用し、官民の総合力で空からの被災地支援に臨むべきと考えられるが、どうか。また、関係機関との事前協議や訓練への参加等連携の可能性を模索してはどうか、併せて所見を伺いたい。

A 地域防災計画を踏まえ、民間も含め運用可能なヘリコプターをできるだけ多く確保する必要があると考えている。また、関係機関相互の連携体制の確立が重要であるため、民間ヘリコプターの役割や県災害対策本部との連絡方法など、具体的な運用について、民間航空事業者との協議の場を設け、検討してまいりたい。
(知事答弁)

瀬戸内海国立公園指定90周年について



吉田 徹 議員
【公明党】

Q は、本県の大きな観光資源だ。令和6年度は、瀬戸内海の自然や地域の歴史・文化のすばらしさを発信し、国立公園の利用者増加を図るための記念事業が計画されている。国内外に誇る瀬戸内海の環境や景観を守り、育て、来るべき100周年につなぐべきだが、実施にあたっての意気込みを伺いたい。

A 指定90周年を契機に、瀬戸内海の魅力を発信し、利用促進や環境保全に取り組みることが重要であることから、ウオーキングイベントや島の体験ツアーのほか、海ごみ回収イベントなど、年間を通じ、様々な記念事業に取り組みることとしており、次の100周年を見据え、国や関係自治体等と連携しながら、節目の年を大いに盛り上げてまいりたい。
(知事答弁)

一般質問を行った議員

2月29日(木)	小倉博 須増伸子 本山紘司 河野慶治	3月5日(火)	増川英一 高橋徹 渡辺知典	3月6日(水)	天野英雄 秋山正浩 角屋忍	3月7日(木)	坂本亮平 正木美恵 中川雅彦 清水薫	3月8日(金)	松島幸一 渡邊直子 福田司 木口京子
	自民 自民 自民 自民		公明 自民 自民		自民 自民 自民		自民 自民 自民 自民		自民 自民 自民 自民

2月定例会議決結果

- 予算案 33件可決(33件中)
- 事件案件 9件可決(9件中)
- 条例案 80件可決(80件中)
- 人事案件 3件同意(3件中)
- 委員会発議 2件可決(2件中)

ポイント解説

美作岡山道路
岡山市から勝央町まで全長約36kmの無料の自動車専用道路。県と岡山市で整備を進めており約22kmが開通済み。全線開通により、地域活性化や災害時の緊急物資輸送路としての機能が期待されている。